



2026年12月期 第1四半期 決算説明資料

2026.05.13

株式会社ワイヤレスゲート

売上高前年同期比 + 35.6%、営業利益は同 約 2 倍と順調にスタート

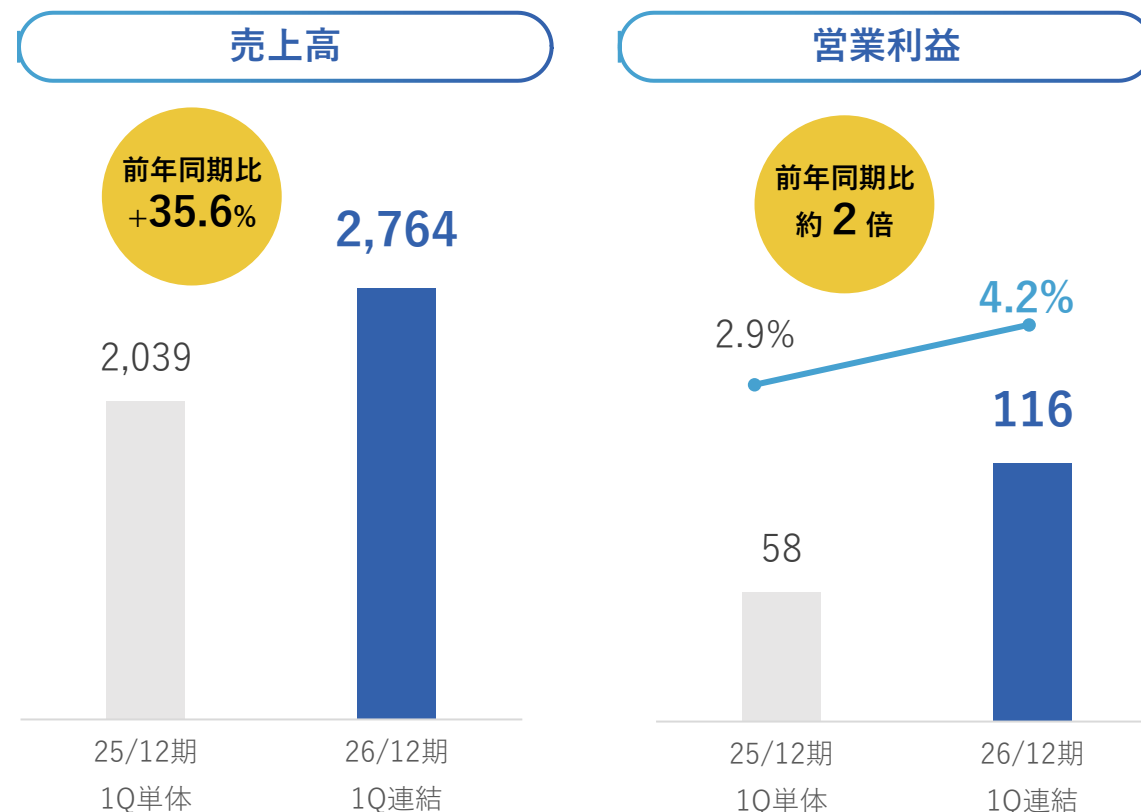
(単位：百万円)

売上高は前年同期比大幅増収

第1四半期より子会社FREEDiVE社の売上貢献開始（約4.8億円）、ワイヤレスゲート社においても前年同期比約12%増と二桁増収で着地

営業利益は倍増

ワイヤレスゲート社の増収効果や子会社FREEDiVE社の利益貢献に加え、適切な投資コントロールの実行により営業利益率は前年同期比1.3ptUPの4.2%



当社は株式会社FREEDiVE株式取得（完全子会社化）に伴い、2025年12月期第4四半期から連結決算へ移行しております。そのため、2025年12月期第1四半期から第3四半期の業績は単体を記載しております。ただし、第4四半期からは連結開始ですがM&A関連費用のみ計上となり、FREEDiVE社の業績貢献は2026年1月からとなっております。

成長戦略と株主還元の2軸で企業価値向上を目指す

フェーズ1
中計2026-2028

2028年目標

売上高	125~130億円
営業利益	7~8億円

フェーズ2
中計2029-2033

2033年目標

売上高	200億円
営業利益	20億円
時価総額	300億円

フェーズ3
中計2034-2035

2035年
東証プライム
市場への
再指定替えへ

成長戦略

フェーズ1

中計2026-2028

- オフライン×オンラインの販売プラットフォームによりWiMAX・モバイルWi-Fiサービスを安定成長化
- 海外向け・国内向けのeSIMサービスを新たな主力事業へ

フェーズ2

中計2029-2033

- 海外eSIMと世界Wi-Fiスポットにより事業をグローバル化
- 効果的なM&A
- 国内外で100万人規模の顧客数へ

フェーズ3

中計2034-2035

- グローバル市場をさらに拡大
- 顧客ライフサイクルマネジメントを開始

株主還元

株主優待

2025年5月に株主優待を新設
2026年6月末基準日より拡充を実施

1,000株以上2,000株未満保有の株主様に年間10,000円相当、2,000株以上保有の株主様には年間30,000円相当のデジタルギフトを贈呈※

配当

株主優待制度の実施に加え、財務状況および配当原資となる利益剰余金の水準を踏まえながら、配当再開について検討

※株主優待には保有条件がございます。詳細は当社Webサイトに記載の株主優待に関するお知らせをご覧ください。



リアル×デジタルで通信を動かす



期待されるシナジー効果

オフライン×オンラインの融合

ヨドバシカメラを中心とした全国リアル店舗網を擁するワイヤレスゲートとWEB販売に強みを持つFREEDiVEの連携により、販売チャンネルを拡大

クロス販促によるリーチ拡大

高信頼層・購買意欲層である家電量販店来店者が多いワイヤレスゲートとWEBリテラシーが高い顧客や若年層が主要顧客であるFREEDiVEにおいて、相互に送客を実施し、リーチ増へ

通信ブランド価値向上

東証上場企業としてBtoC通信ブランドを確立しているワイヤレスゲートと急成長のD2C通信ブランド群を保有するFREEDiVEのシナジーにより、ブランド価値強化と知名度向上を両立

リアルの信頼とデジタルの革新により、通信事業の新しい成長軸を創出

2026年12月期～

ワイヤレス・ブロードバンド関連事業

Wi-Fi・グローバルeSIM コネクティビティ事業

主力であるWi-Fiサービスを基盤としつつ、今後はグローバルeSIMサービスを成長の中核にする方針を明確化するため、報告セグメントを「Wi-Fi・グローバルeSIM コネクティビティ事業」へ変更



目次

1. 2026年12月期 第1四半期 決算実績
2. 2026年12月期 通期業績予想
3. 株主還元
4. 中期経営計画「10年ビジョン」2026-2035の基本方針
5. 成長戦略
6. 参考資料

1. 2026年12月期 第1四半期 決算実績

当社は株式会社FREEDiVE株式取得（完全子会社化）に伴い、2025年12月期第4四半期から連結決算へ移行しております。そのため、2025年12月期第1四半期から第3四半期の業績は単体を記載しております。ただし、第4四半期からは連結開始ですがM&A関連費用のみ計上となり、FREEDiVE社の業績貢献は2026年1月からとなっております。

- 前年同期比 大幅増収増益で推移
- ワイヤレスゲート社の増収効果に加え、子会社の業績も大きく貢献。利益面については、売上増加に伴う原価コストの上昇を吸収しつつ、適切な投資配分を行った結果、営業利益は前年同期比で約2倍
- 売上高、営業利益ともに対通期進捗率は25%超となり、通期予想の達成に向けて順調にスタート

	2025/12期 1Q 単体	2026/12期 1Q 連結	増減額(率)	通期業績予想(連結)	
				2026年12月期 計画	進捗率
(単位：百万円)	実績			計画	
売上高	2,039	2,764	+725 (+35.6%)	11,000	25.1%
売上総利益	1,143	1,416	+272 (+23.8%)	-	-
売上総利益率	56.1%	51.2%	-	-	-
営業利益	58	116	+58 (+100.3%)	430	27.1%
営業利益率	2.9%	4.2%	-	-	-
経常利益	57	116	+59 (+104.0%)	420	27.8%
当期純利益	68	75	+7 (+10.9%)	250	30.3%

売上高・売上総利益率の四半期別推移

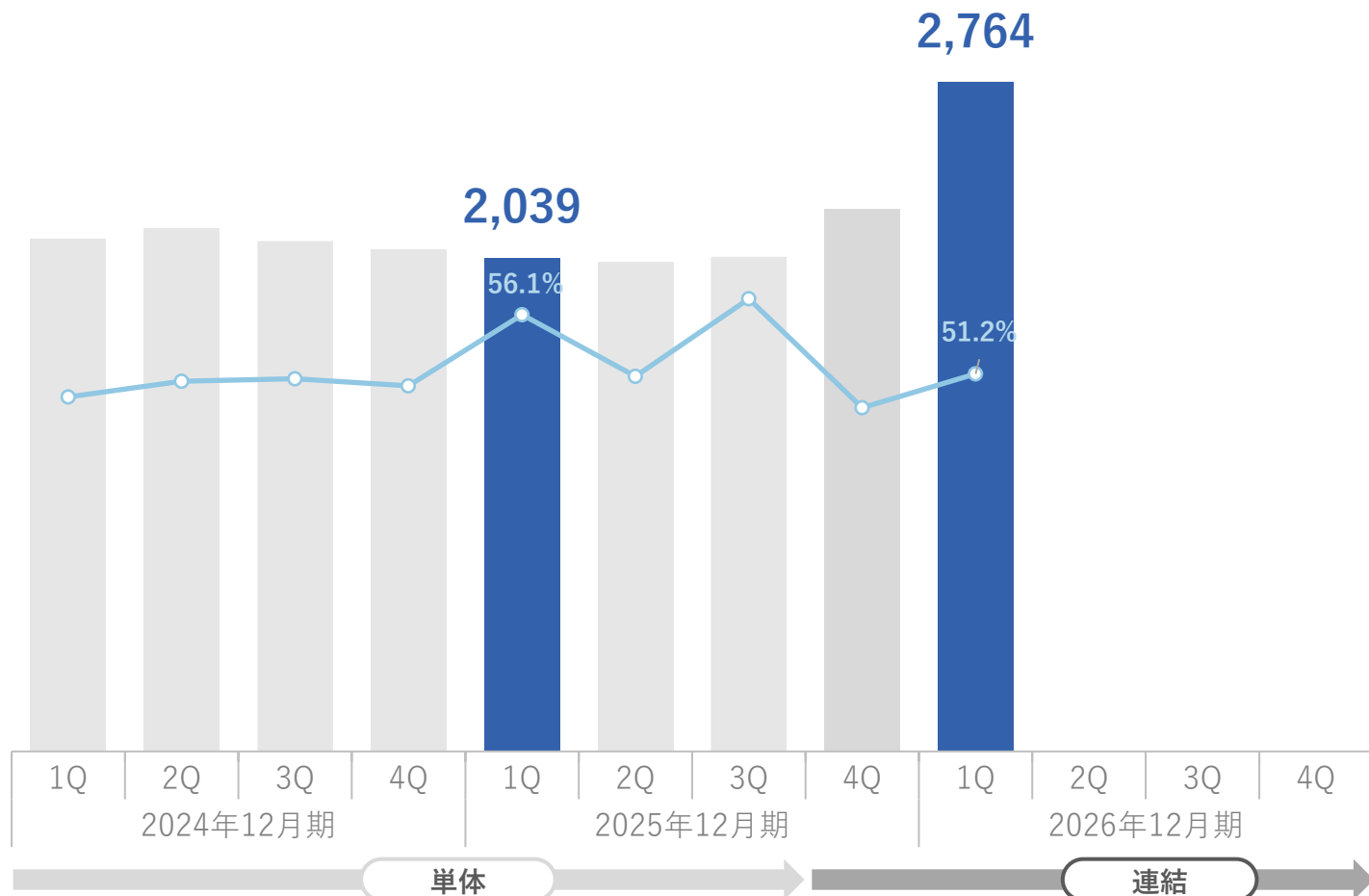
■ 四半期売上高 ● 売上総利益率 (単位：百万円)

売上高

前年同期比+35.6%
 主力事業の売上増に加え、子会社
 FREEDiVE社の業績貢献開始
 (約4.8億円)
 1Qとして好調にスタート

売上総利益率

前年同期比▲4.9pt
 販路拡大により原価が増加
 粗利率は低下するものの、販路拡
 大による増収効果は十分にあり、
 粗利率は適正範囲と認識



● 26/12期1QよりFREEDiVE社の業績貢献

営業利益・営業利益率の四半期別推移

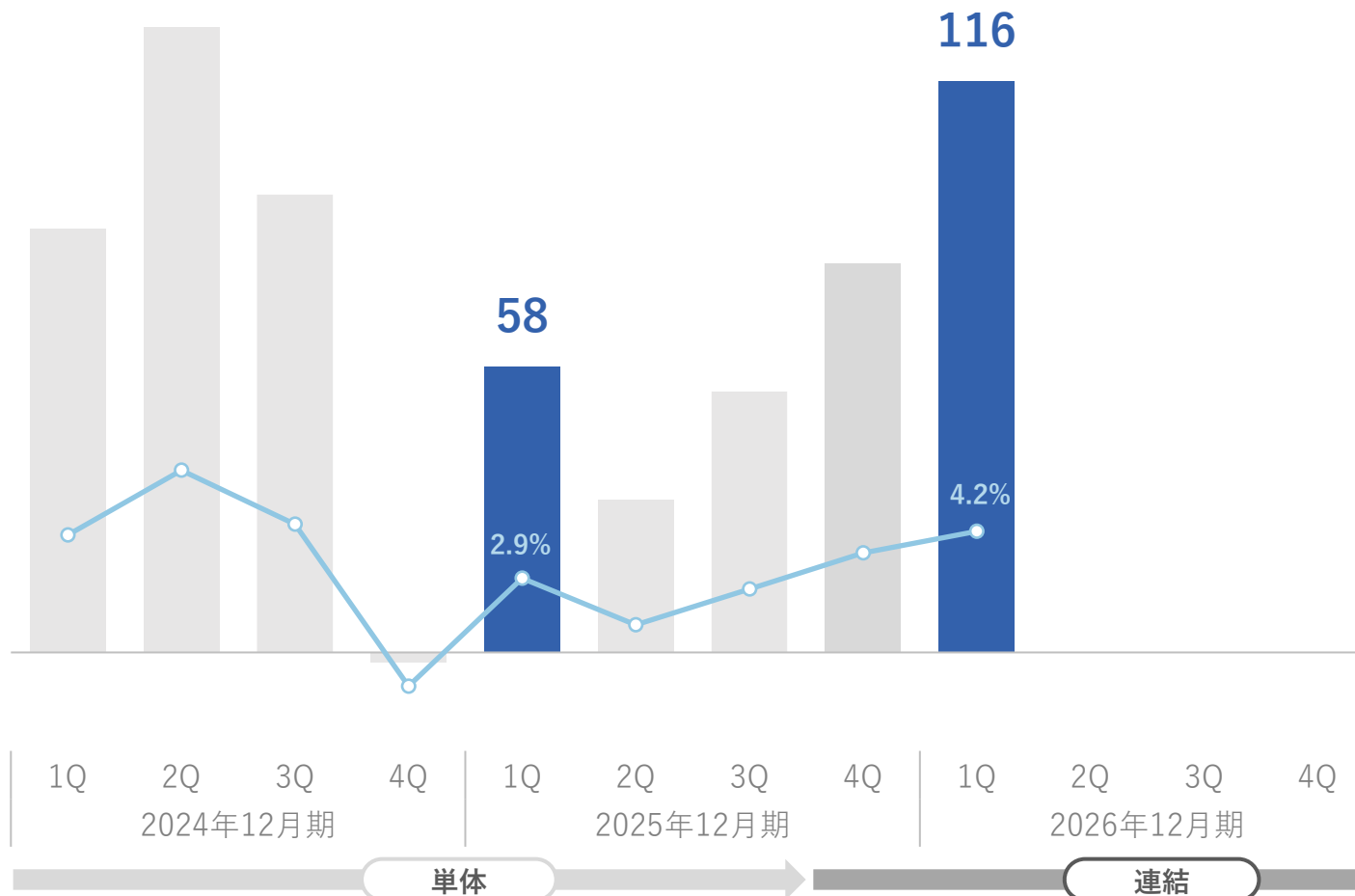
■ 四半期営業利益 ● 営業利益率 (単位：百万円)

営業利益・営業利益率

営業利益は前年同期比大幅増

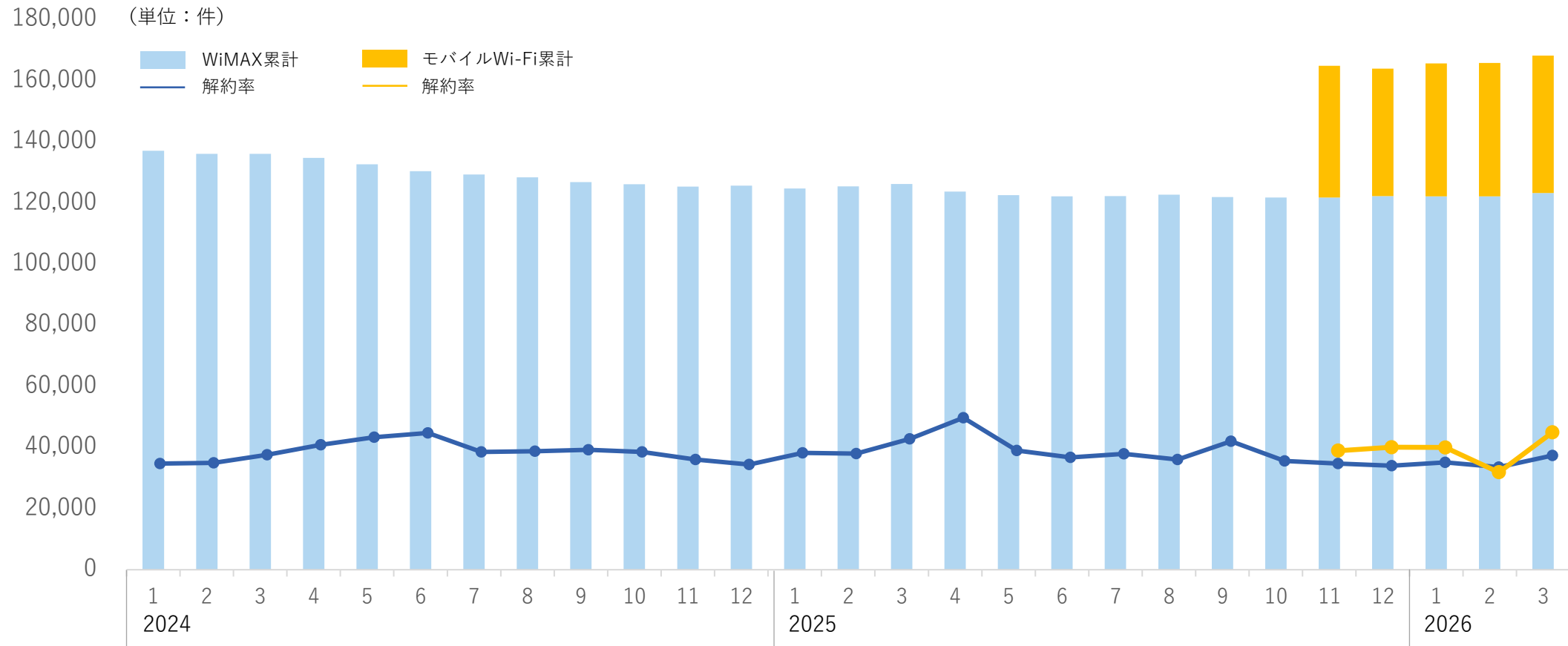
営業利益率は前年同期から
1.3ptUPの4.2%

前年同期はデジタルマーケティングの投資を実行、今期においては適切な投資コントロールを図り、営業利益は前年同期比約倍増を達成。引き続き、持続的な収益力の強化を図る

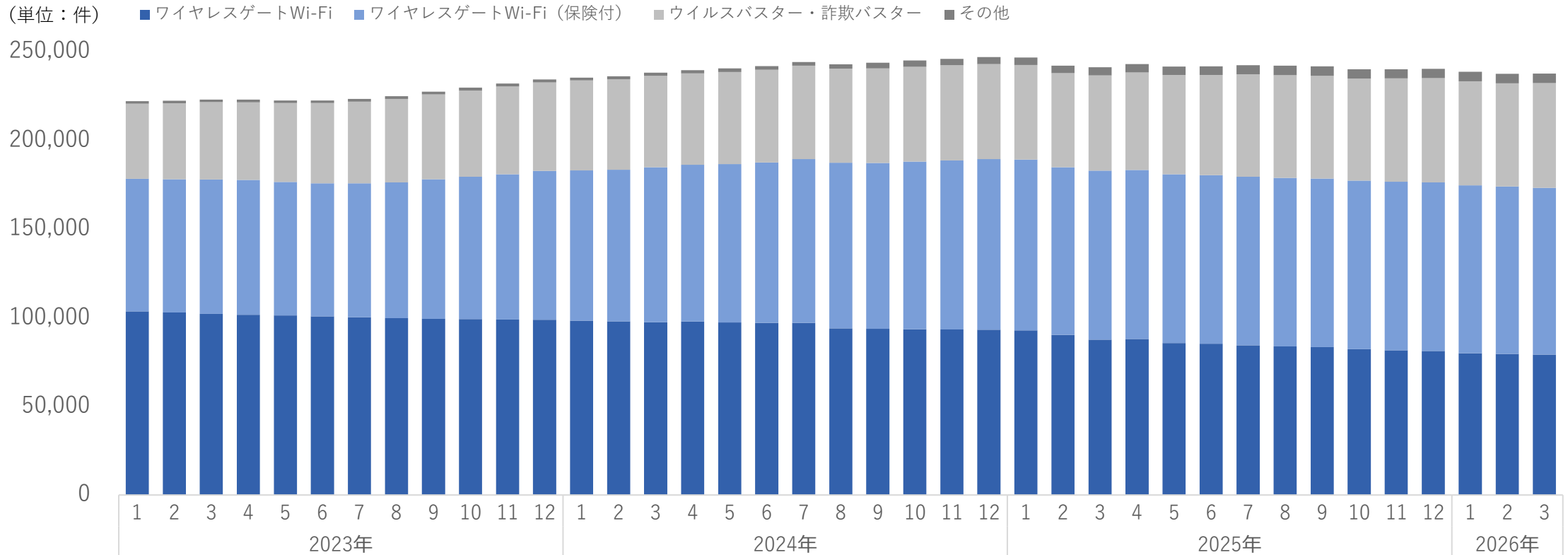


26/12期1QよりFREEDiVE社の業績貢献

- 2026年12月期1QのWiMAX累計は、1月以降、月次では2か月連続で純増
- 1Qの純増はストック収益として後続期間に寄与。2Q以降も引き続き契約獲得と解約率の低減に努める



- **ワイヤレスゲートWi-FiおよびワイヤレスゲートWi-Fi（保険付）は微減、ウイルスバスター・詐欺バスターは増加**
- **既存のワイヤレスゲートWi-Fiから、付加価値の高い新たな周辺商品・サービスへの置き換えにも注力**



日本国内を含む世界中で使えるプリペイドSIM 「WIRELESS GATE SIM / eSIM 1GB プラン販売開始

2026年4月6日より販売開始

販売店舗：ヨドバシカメラ店舗および
ヨドバシ・ドット・コム (ECサイト)

～リチャージですっと使える、テザリング対応～

各国の現地ネットワークに接続することで海外でも高速インターネットをご利用いただけます

従来の使い切り型とは異なり、リチャージ（チャージ）することで1枚のSIMを継続的に利用できる利便性の高い通信サービス。国内利用はもちろん、海外渡航時にもSIMの新規購入をする手間なく、対象国ですぐにご利用いただけます。

ご購入時には、あらかじめ付帯されている1GBのデータ通信容量を即時ご利用可能。データ容量が不足した場合でも、マイページより簡単にデータ容量を追加可能です。

● 主な特徴

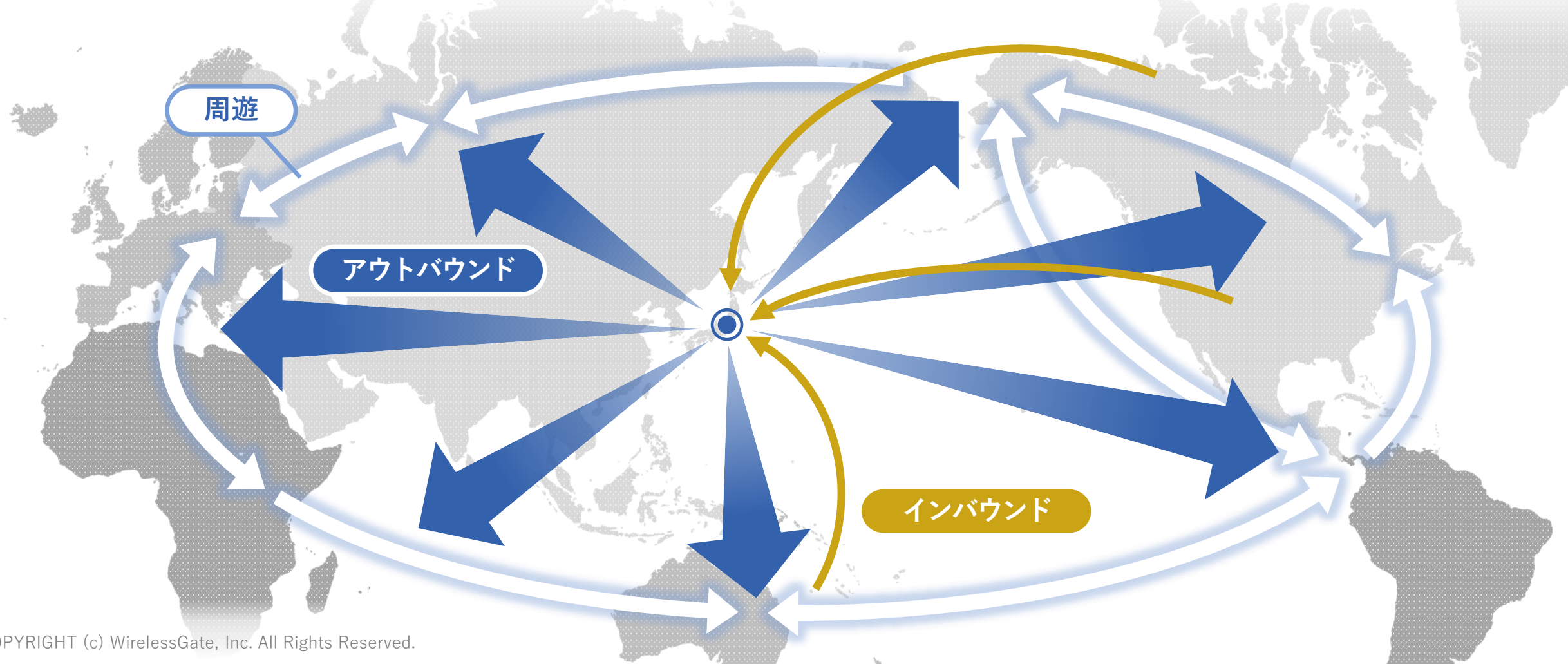
SIMの
有効期限なし

簡単で便利な
設定

渡航先の現地回線に
自動でアクセス



インバウンド向けに加え、アウトバウンド向けや海外周遊需要に応える
SIM・eSIMをグローバルに展開



eSIMは、ユーザーにとっては“早い・簡単・荷物が増えない”、事業者にとっては“在庫・物流・返却負荷がない”ため、最も拡張性の高い提供形態

評価軸	モバイルルーター	eSIM	ローミング
事前準備	受取/設定/持ち物管理が発生	購入～開通がオンライン完結	契約側の設定次第。想定外課金の確認が必要
設定	SSID/パスワード接続は簡単だが端末管理あり	QR/アプリで数分、端末内で完結	ONにするだけだが、設定誤りで高額化の恐れ
エリア	現地キャリア依存・端末/プラン差	複数キャリア/国別最適プラン設計が可能	提携先に依存、国・地域で品質差が出やすい
容量	大容量プランあり。ただし混雑時の速度制限あり	用途別に容量設計、追加購入も即時	高単価になりやすく、気兼ねして使いにくい
返却	返却/紛失/破損リスク、物流コスト	返却ゼロ・在庫ゼロ・物流ゼロ	返却不要だが、料金面の不安が残る

- 海外向けeSIMサービスのさらなる拡充+世界Wi-Fiスポットも提供予定
- 海外顧客が日本国内および韓国・フランス・イギリスなど複数の国で利用出来るサービスを開始（インバウンド訪日客が日本の後に訪問する国にも対応）

海外で使えるeSIMオンラインサイトの運用を開始

海外向けeSIMサービス

WG eSIM SERIES
INSTANT CONNECT

BUY NOW

	韓国
	アメリカ
	イギリス
	フランス

英語圏33カ国を販売対象に

WG KOREA eSIM

Korea Travel eSIM

Unlimited Data.
Real Local
010 Number.

Experience Korea with SK Telecom's premium network. Includes a 010 phone number for reservations & deliveries.

Get My eSIM Now →

Secure Checkout

No hidden fees • Cancel anytime • Instant QR delivery

Why Travelers Choose Us
Get the full Korean experience: Local 010 number + unlimited 5G data.

SK Telecom
5G
#1 Network in Korea

グローバルな通信環境の利便性向上を目指すとともに、サービス競争力の向上を図る

韓国旅行や出張で使えるeSIM 「WG KOREA eSIM」 を販売開始

2026年3月4日より販売開始

韓国最大手SKT回線を採用、
音声通話・無制限データ通信（4G/LTE）、テザリング対応

韓国最大手の通信キャリアであるSKテレコム（以下、SKT）の安定した4G/LTE ネットワークを採用し、eSIM専用端末が主流となった米国市場のニーズに合わせ、物理的な制約から解放されたシームレスな通信環境を提供し、旅行者に「安心と感動」をお届けいたします。

● 「WG KOREA eSIM」 の主な特徴

- ✓ 韓国最大手SKTネットワークによる高品質な通信環境
- ✓ 音声通話・データ無制限・テザリングのオールインワン
- ✓ デジタル完結のセットアップと柔軟な手続き

公式サイト（日本語ページ）

URL：<https://wirelessgate.com/korea-esim/japan/>



ワイヤレスゲートとUNWXが協業 個人向け光回線サービス「ワイヤレスゲート光」を提供開始

2026年2月25日より提供開始



USEN NETWORKSの子会社であるUNWXがNTT 東西の光回線サービスを活用し構築・運用する新たな通信プラットフォームを基盤とし、ワイヤレスゲートが有する広範な顧客基盤を通じ、自宅での安定した高速通信環境を求める全国のお客様に向けて展開することで、最適な通信環境を提供



詳細につきましては、下記サービスサイトをご確認ください。
URL : <https://wirelessgate.com/lp/hikari>

● 「ワイヤレスゲート光」について

UNWXがNTT東西より卸売提供を受けた光回線サービスに、ワイヤレスゲートが長年培ってきた通信分野の知見を活かしたサポート体制や独自のオプションサービスを付加価値として提供する個人向け光回線サービスです。

長期利用を前提とした定額制の料金体系を採用し、複雑になりがちな通信料金をわかりやすく整理し、シンプルで選びやすい設計としています。また、「ワイヤレスゲートひかり電話」や「ワイヤレスゲートTV」など、各種オプションサービスも順次展開予定です。利用者のライフスタイルに応じた、より柔軟なサービス選択が可能となります。

2026年4月6日より販売開始

「ジェリービーンズスタイル リカバリーウェア」を ヨドバシカメラにて販売開始

販売店舗：ヨドバシカメラ店舗および[ヨドバシ・ドット・コム \(ECサイト\)](#)



ジェリービーンズとの取引により実現したものであり、同社と連携した商品提案を通じて、ヨドバシカメラ様より商品の機能性および市場性を高くご評価いただき、本取り扱いが決定いたしました。



● 製品特徴（管理医療機器）

本製品は、第三者機関に認定を受けた工場で作られた管理医療機器製品です。

- ✓ 着用による血行促進を目的とした設計
- ✓ 赤外線特性を有する素材を用いた独自加工技術
- ✓ 常生活や休息時のコンディションケアをサポート



2. 2026年12月期 通期業績予想

- M&Aによる効果もあり、売上高は前期比+31.8%の11,000百万円を計画、営業利益、経常利益段階では前期比大幅増益、当期純利益は前期繰延税金資産の追加計上により前期比減の見込み
- グループシナジーを活かし、クロスセルや業務効率化を通じて、中長期的な収益性向上を目指す

	2025年12月期 連結 実績	2026年12月期 連結 計画	前期比較	
			増減額	増減率
(単位：百万円)				
売上高	8,348	11,000	+2,651	+31.8%
営業利益	171	430	+258	+151.3%
経常利益	172	420	+247	+143.0%
当期純利益	281	250	▲31	▲11.1%

3. 株主還元

株主還元の強化は重要な経営課題と位置づけており、株主優待制度の実施に加え、財務状況および配当原資となる利益剰余金の水準を踏まえながら、配当再開について検討してまいります。

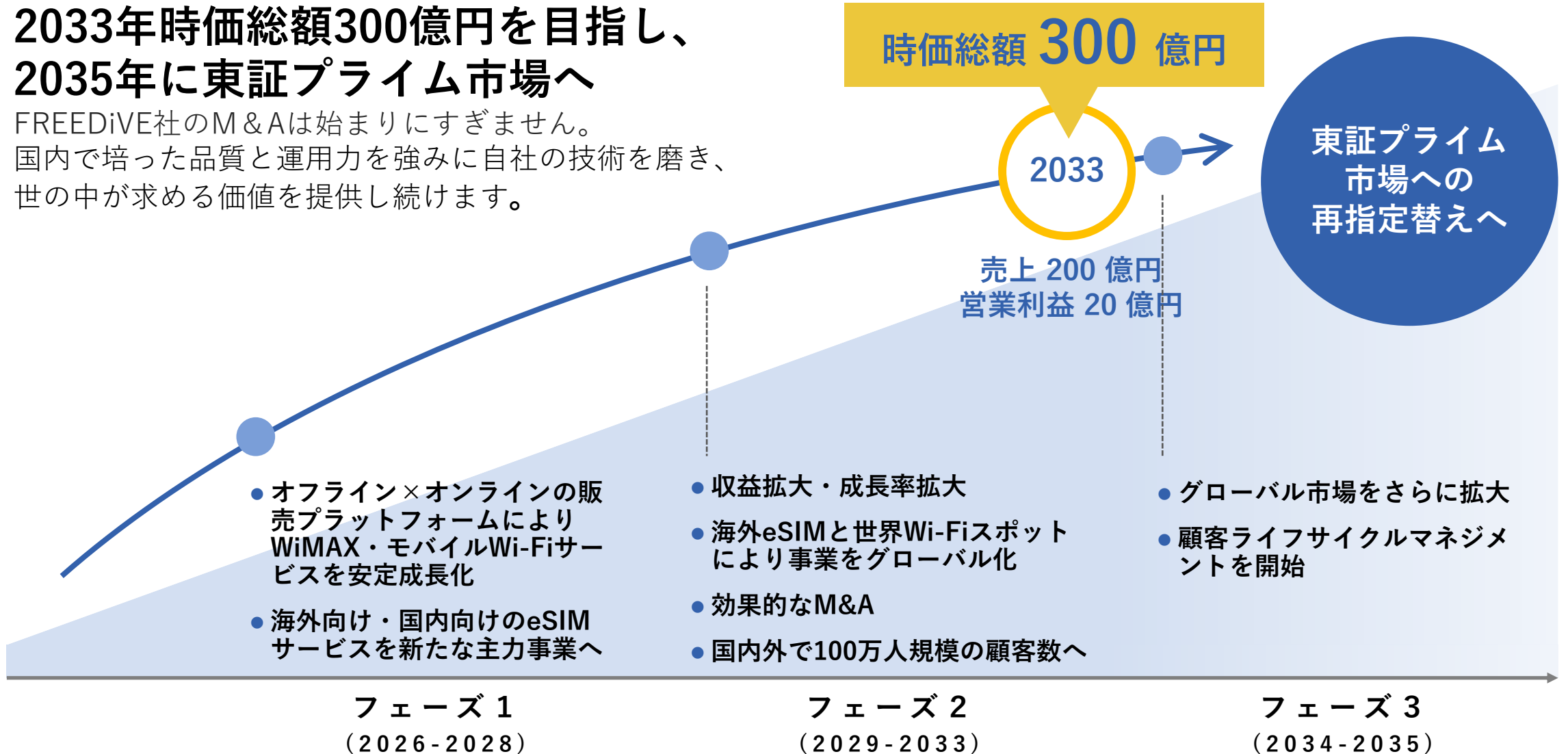
基準日	6月末日、12月末日	
対象株主様	1,000株(10单元)以上2,000株(20单元)未滿を6ヶ月以上継続保有	 優待内容 デジタルギフト® 各5,000円相当 (年間10,000円相当)
	2,000株(20单元)以上を6ヶ月以上継続保有	 デジタルギフト® 各15,000円相当 (年間30,000円相当)

株主の皆様の日頃からのご支援に深く感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的な株式保有の促進を図るとともに、企業価値の向上につなげることを目的とし、株主優待の拡充を実施いたします。

4. 中期経営計画「10年ビジョン」2026-2035の基本方針

2033年時価総額300億円を目指し、 2035年に東証プライム市場へ

FREEDiVE社のM&Aは始まりにすぎません。
国内で培った品質と運用力を強みに自社の技術を磨き、
世の中が求める価値を提供し続けます。

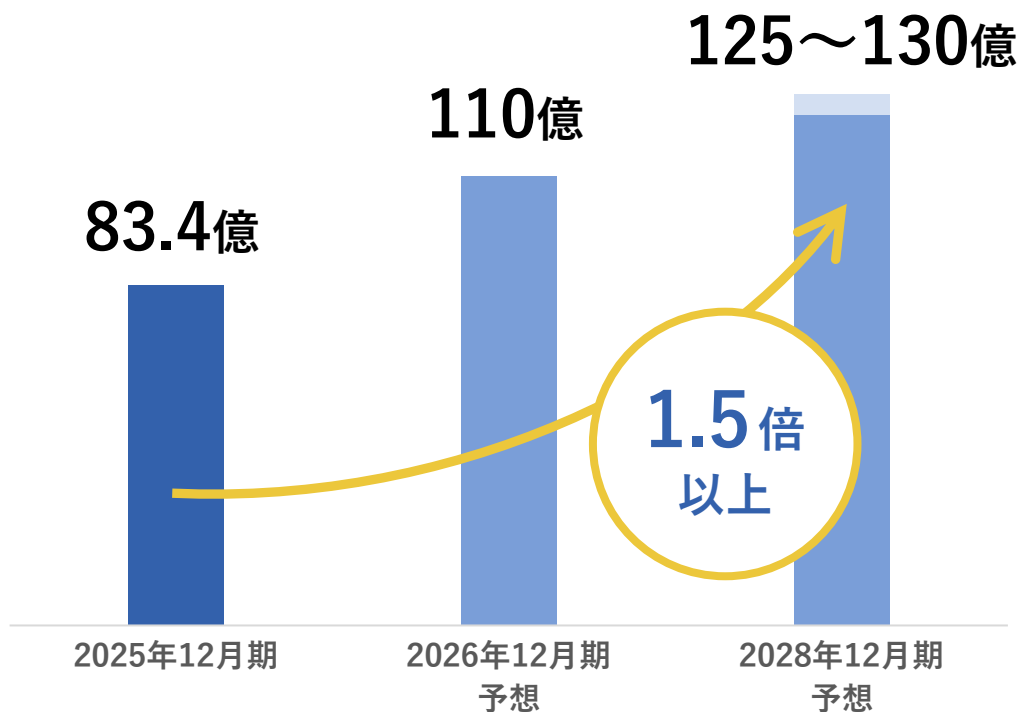


「10年ビジョン」フェーズ1 (2026-2028)

- オフライン×オンラインの販売プラットフォームを活かし、WiMAX・モバイルWi-Fiサービスの安定成長を持続
- 海外向け・国内向けのeSIMサービスを拡充し、新たな主力事業へ成長させる

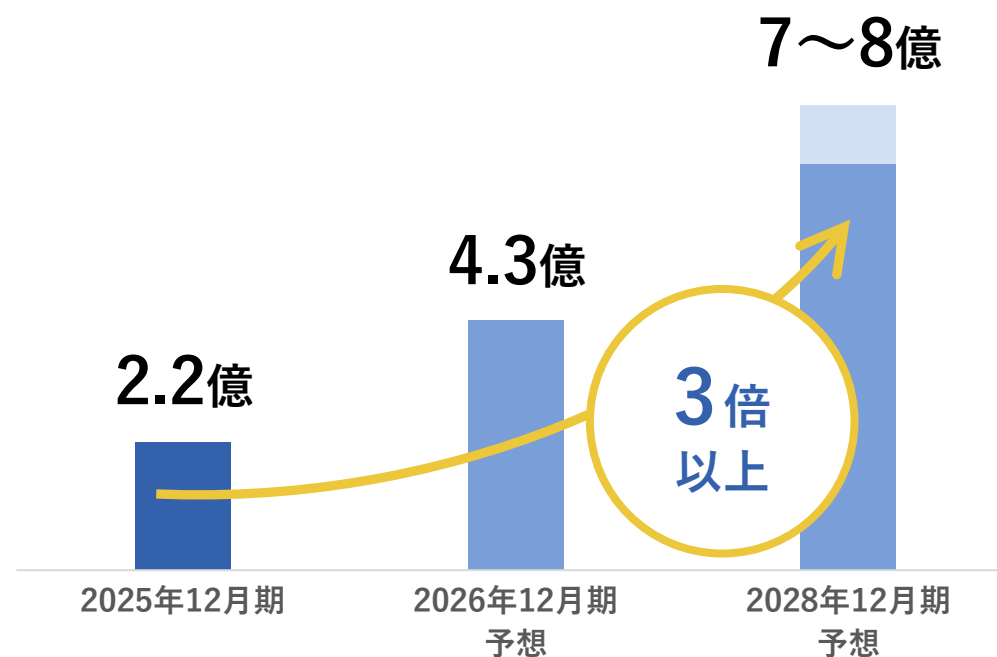
売上高

(単位：円)

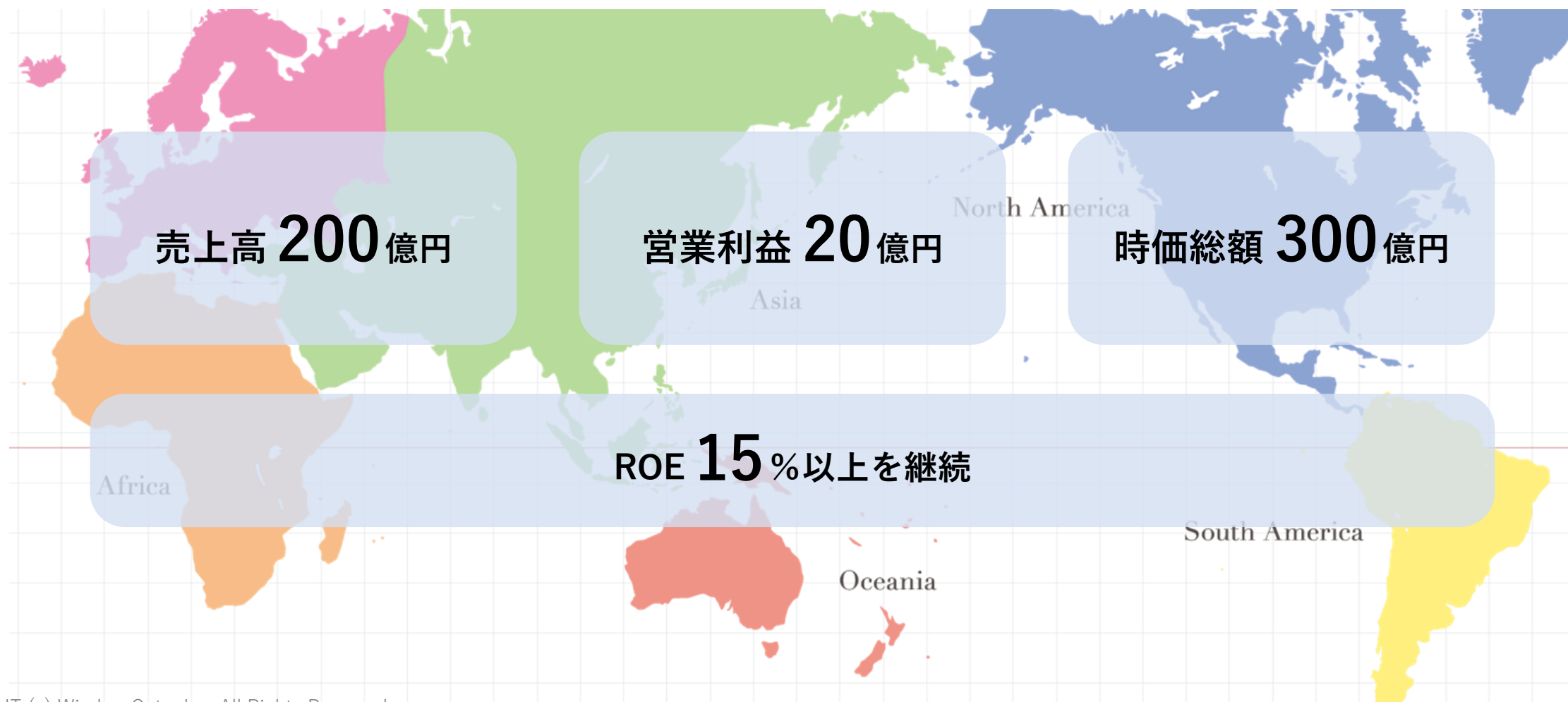


営業利益

(単位：円)



- 収益および成長率の拡大。海外eSIMと世界Wi-Fiスポットによる海外進出で事業をグローバル化。国内顧客と合わせ、全世界で100万人を超える顧客規模へ拡大



東証プライム市場への再指定替えを目指す

- グローバル市場のさらなる拡大と顧客ライフサイクルマネジメントによる成長の好循環

1 eSIMサービスの グローバル市場をさらに拡大



海外向けeSIMサービスのさらなる拡充に加え、「OpenRoaming」により世界Wi-Fiスポットを提供。日本国内顧客および海外顧客がeSIMやWi-Fiスポットを通じて世界中で繋がる環境を実現し、グローバル標準のネットワーク事業者へ進化

2 100万人規模の 顧客ライフサイクルマネジメントの実現



顧客

商品・サービスを認知

購入

リピート

ロイヤルカスタマー化

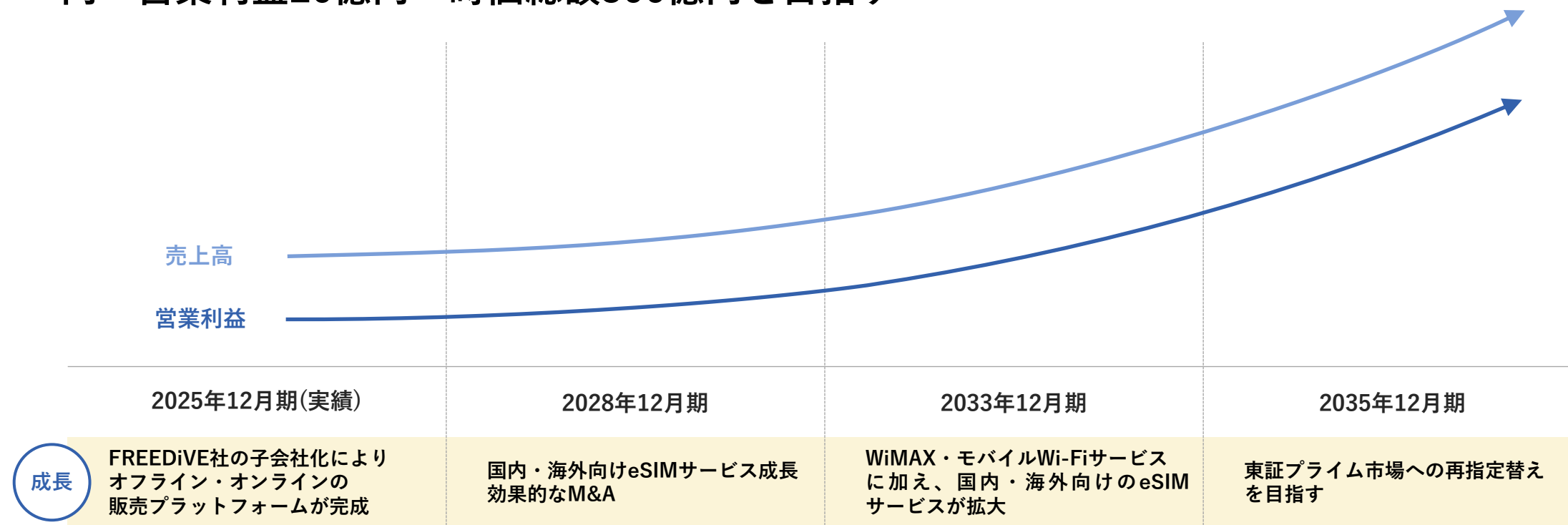
継続的な関係構築と成長の好循環

多様な通信サービスと自社の技術を融合し、最適な通信環境をグローバルに展開することで、世の中が求める価値に応える企業として、成長スピード加速

5. 成長戦略

「10年ビジョン」成長シナリオ

- 強力なオフライン X オンライン販売プラットフォームを基盤とし、WiMAX・モバイルWi-Fiサービスの安定成長継続
- 国内向け・海外向けのeSIMサービス、ヨドバシカメラとの共同商品開発、リユースサービス、法人向けITプラットフォーム提供、効果的なM&Aなどにより、2033年12月期には売上200億円・営業利益20億円・時価総額300億円を目指す



WiMAXサービス、モバイルWi-Fiサービス

- WiMAXサービス：ヨドバシカメラ経由に加えてFREEDiVEオンラインでも販売
- モバイルWi-Fiサービス：FREEDiVEでの販売による安定収益継続

ワイヤレスゲート・WiMAXサービス

ヨドバシカメラ

WiMAX

ワイヤレスゲート

WiMAX+5G

FREEDiVE・モバイルWi-Fiサービス

5G CONNECT

AIR-WiFi

MUGEN
WiFi

- 海外向けeSIMサービスのさらなる拡充+世界Wi-Fiスポットも提供予定
- 海外顧客が日本国内および韓国・フランス・イギリスなど複数の国で利用出来るサービスを開始（インバウンド訪日客が日本の後に訪問する国にも対応）

海外で使えるeSIMオンラインサイトの運用を開始

海外向けeSIMサービス

WG eSIM SERIES
INSTANT CONNECT

BUY NOW

	韓国
	アメリカ
	イギリス
	フランス

英語圏33カ国を販売対象に

WG KOREA eSIM

Korea Travel eSIM

Unlimited Data. Real Local 010 Number.

Experience Korea with SK Telecom's premium network. Includes a 010 phone number for reservations & deliveries.

Get My eSIM Now →

Secure Checkout

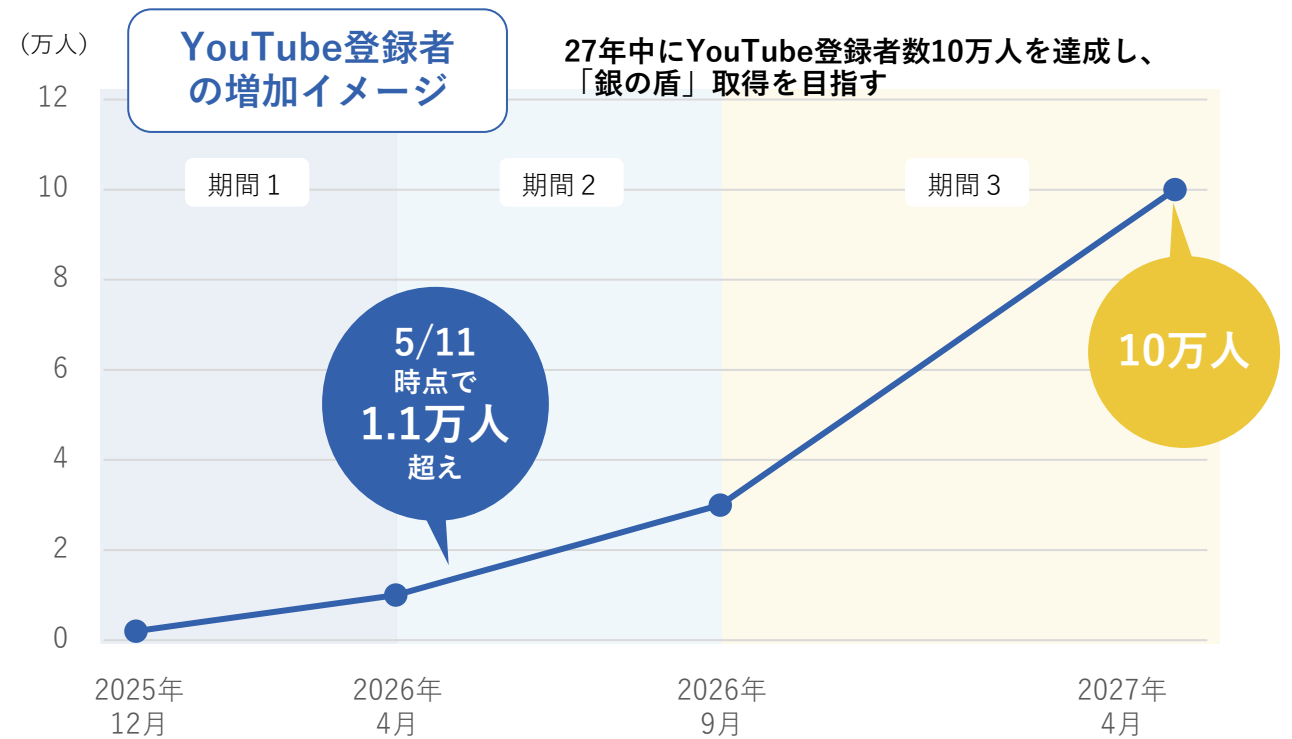
No hidden fees • Cancel anytime • Instant QR delivery

Why Travelers Choose Us

Get the full Korean experience: Local 010 number + unlimited 5G data.

グローバルな通信環境の利便性向上を目指すとともに、サービス競争力の向上を図る

- インバウンド向けのWEBメディア・SNS運用を拡充し自社メディアをさらに強化し、eSIM販売やインバウンドメディア広告事業に繋げる

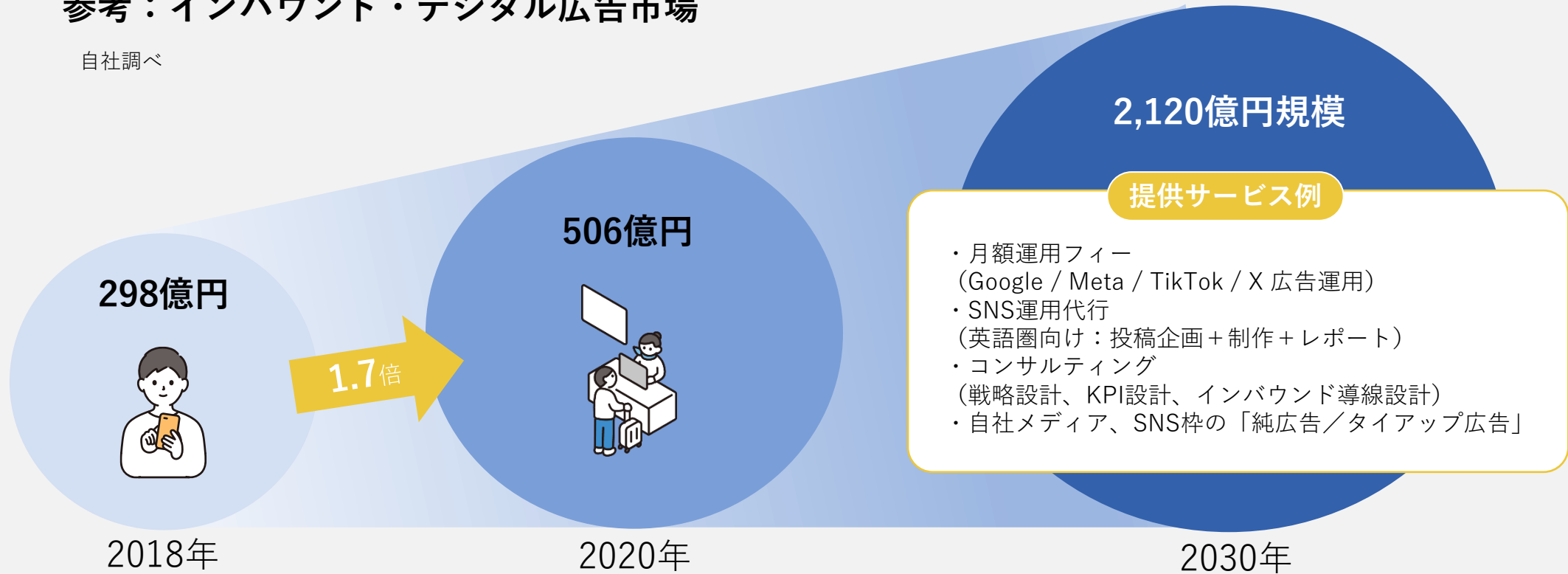


再現性のある施策として確立し、インバウンドマーケティングのBtoB商材に昇華

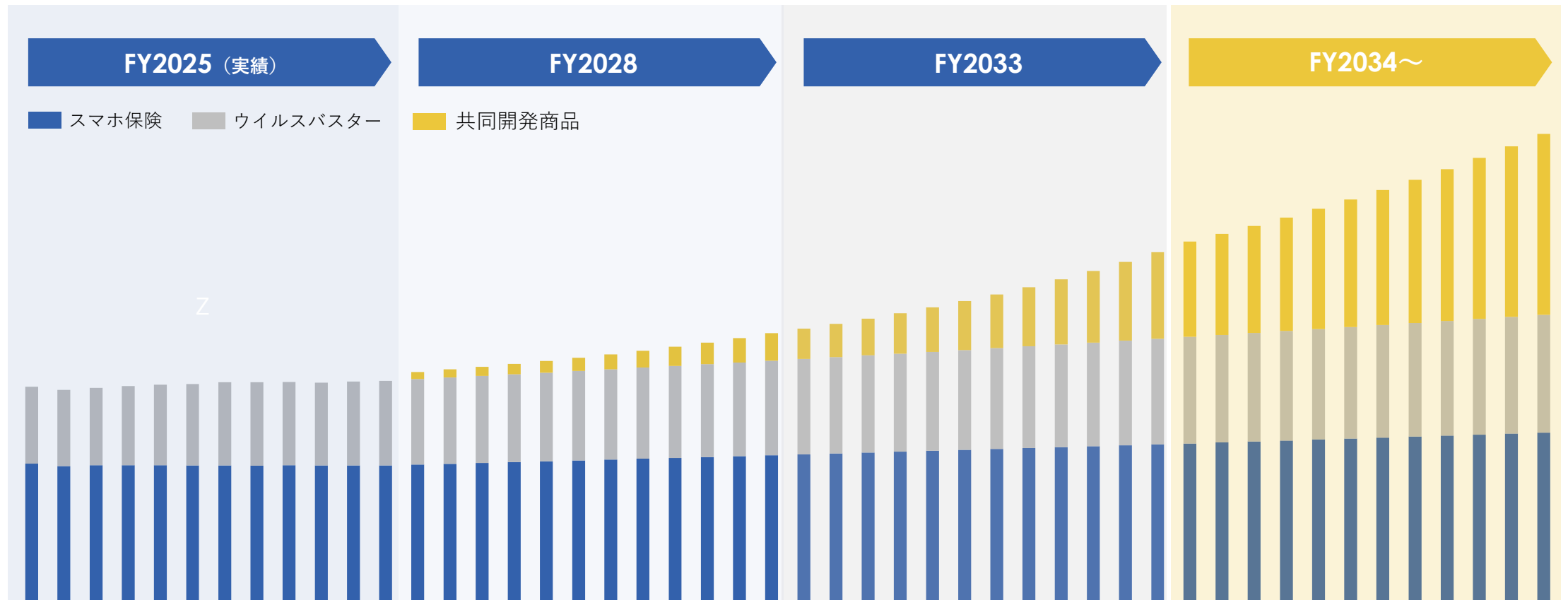
- インバウンド向けのSNS運用や自社メディア運営のノウハウを活かし、インバウンドに特化した広告運用代行およびコンサルティングへ参入

参考：インバウンド・デジタル広告市場

自社調べ



- 当社が運用するヨドバシカメラのサブスクリプション（月額）サービスをさらに拡充し、
今後は共同開発商品も投入



- 中古端末の法人向け販売を開始済み。今後は、端末にeSIM・SIMをセットした商品も提供予定。リユースサービスの拡大に注力
- 通信サービス提供に必要な自社ITプラットフォーム（課金・請求、CRMマーケティングツール等）を他社向けの法人サービスとして提供開始予定

リユースサービス

現在

法人向け中古端末販売

新サービス

端末にeSIM・SIMをセットした商品も提供予定

法人サービス

新サービス

既存

自社ITプラットフォーム
(課金・請求、CRMマーケティングツール等)



他社向けの法人サービスとして提供開始予定

6. 参考資料



会社概要

会社名	株式会社ワイヤレスゲート
事業内容	Wi-Fi・グローバルeSIM コネクティビティ事業
代表者	代表取締役CEO 成田 徹
従業員	連結：54名 単体：34名（2026年3月31日現在）
設立	2004年1月
資本金	933,131千円（2026年3月31日現在）

イマジネーションとつなげる力で
「世の中が求める価値」を届ける



代表取締役CEO

成田 徹 Toru Narita

1998年 DDIポケット株式会社(現：ソフトバンク(株))入社
2010年 当社入社
2014年 当社 営業本部長
2015年 当社 執行役員営業本部長
2020年 当社 取締役執行役員営業本部長
2021年 当社 新規事業本部長 兼任
2023年 当社 取締役COO執行役員 営業本部長兼新規事業本部長
2024年 当社 代表取締役CEO

取締役COO兼CFO

原田 実 Minoru Harada

1990年 マニファクチュラス・ハノーバー銀行
(現：JPモルガン・チェース銀行) 入行
1997年 株式会社NEC総研
(現 NECビジネスインテリジェンス(株))
EC担当専任研究員
1998年 ライコスジャパン株式会社(現：楽天グループ(株))
WEBプロデューサー
1999年 株式会社ライブドア(現：NHNテコラス(株))
コンテンツ担当ディレクター
2000年 株式会社シープロド 専務取締役COO
2004年 当社設立 取締役COO
2022年 当社 取締役CFO兼CAO
2024年 当社 取締役COO兼CFO

経験と実績豊かな独立社外取締役、 監査等委員によるコーポレートガバナンス

取締役(社外・監査等委員)

西 康宏

Yasuhiro Nishi

元 株式会社インターネットイニシアティブ
取締役

元 株式会社オークネット 取締役

元 日本ベリサイン株式会社
(現：デジサート・ジャパン(同))
取締役副社長

MySkin株式会社 代表取締役

TAK-Circulator株式会社 取締役

取締役(社外・監査等委員)

渡邊 龍男

Tatsuo Watanabe

株式会社オールアバウトライフマーケティング 監査役

株式会社インターネットインフィニティー 監査役

株式会社CAC Holdings 社外取締役

株式会社オールアバウト 社外取締役 (監査等委員)

株式会社セルム 社外取締役 (監査等委員)

取締役(社外・監査等委員)

江口真理恵

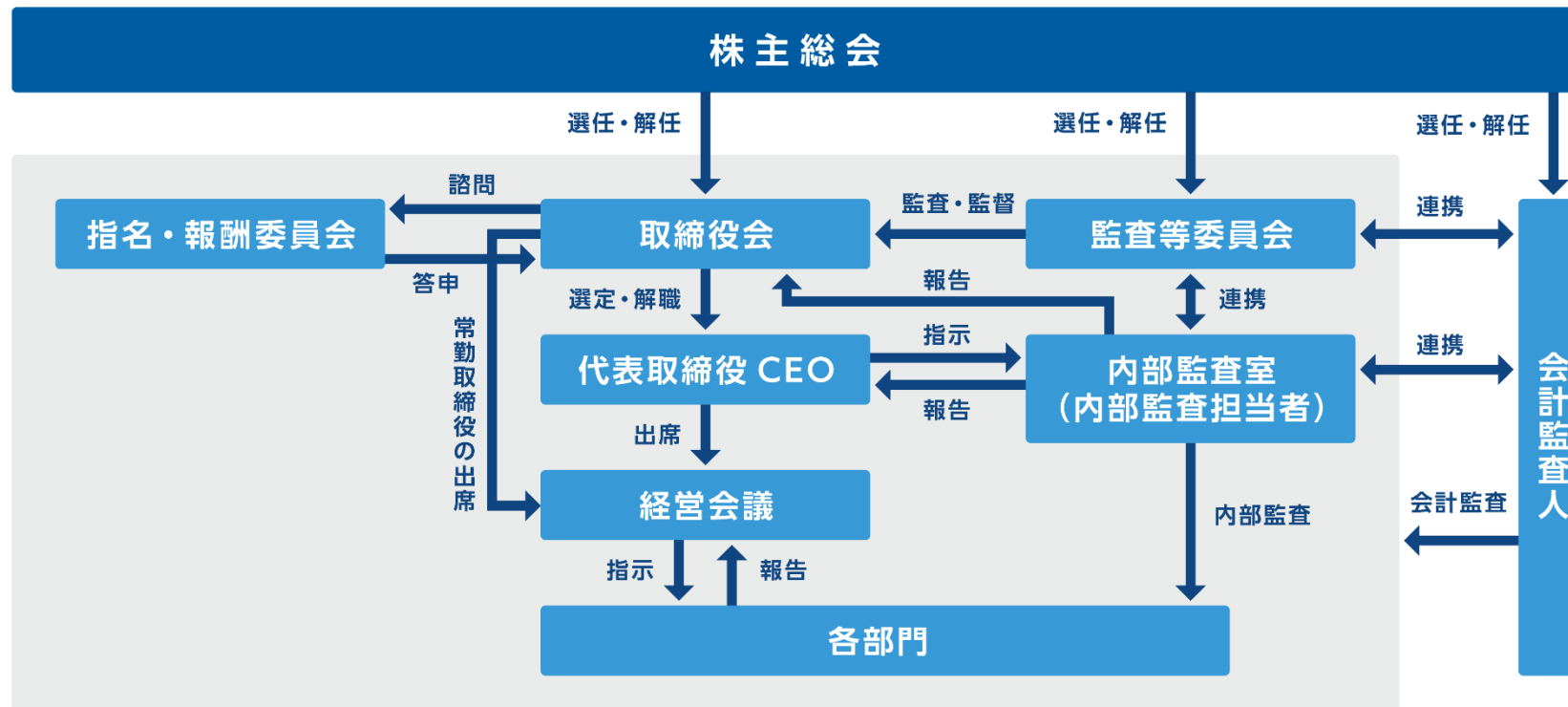
Marie Eguchi

祝田法律事務所 パートナー弁護士

株式会社サイゼリヤ 社外取締役 (監査等委員)

株式会社五十嵐電機製作所
社外取締役 (監査等委員)

取締役総数5名、独立社外取締役（監査等委員）3名、うち女性取締役1名。
 指名・報酬委員会において、取締役構成・報酬構成を審議。
 取締役会の客観性を高め、コーポレートガバナンスの充実を図る。



- 本資料に記載された業績見通し等に関する記述は、発表日時点での当社の判断に基づくものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。事業環境の急速な変化により、実際の業績と異なる可能性があることをご了承ください。
- これらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 新たなリスクや不確定要素は随時発生し得るものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。新たな情報、将来の事象によって、当社が将来予想に関する記述を見直す可能性があります。記載内容に重要な変更が生じた場合には、速やかにその内容について開示します。



株式会社ワイヤレスゲート

証券コード：9419